

高台移転についてのアンケート結果（概要版）

【二見浦小学校・二見中学校】

令和6年3月 伊勢市教育委員会

【調査の概要】

- (1) 調査目的 移転による効果や課題などを把握し、今後の適正規模化・適正配置等を進めるうえでの参考とする。
- (2) 調査期間 令和6年2月13日（火）～21日（火）
- (3) 調査対象
- ア 児童生徒 小学校2年生から6年生（302名）
中学校1年生から3年生（191名）
 - イ 保護者 アの保護者（延べ493名）
 - ウ 教職員 （42名：小学校24名、中学校18名
校長、教頭含む）

(4) 調査票回答数

対象者	対象者数	回答数	回答率
児童	302名	255件	84.4%
生徒	191名	170件	89.0%
保護者	493名	228件	46.2%
教職員	42名	39件	92.9%

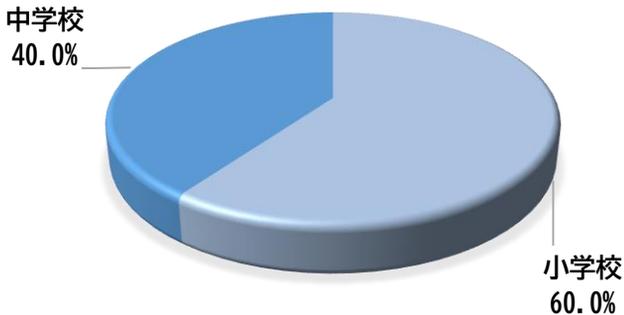
【調査結果の概要】

- <児童生徒> 移転前は不安を抱きながらも、現在では97.4%の児童生徒が二見浦小学校・二見中学校に慣れ、68.5%の児童生徒が心配はなくなったと回答。移転に対して、「津波の心配がなくなった」「学校生活が楽しくなった」「にぎやかになった」と肯定的な回答が多い。
- <保護者> 移転による児童生徒についての心配は、55.4%が解消されたと回答。移転に対して、津波からの被害軽減や地域の防災拠点であることへの安心感など肯定的な回答も多い。一方、通学路の安全性等について不安の声もみられる。
- <教職員> 移転による児童生徒についての心配は、47.6%が解消されたと回答。移転に対して、児童生徒の安全を守り災害に備えられることや、小中それぞれの強みを生かした学校づくりを期待したといった声がみられる。

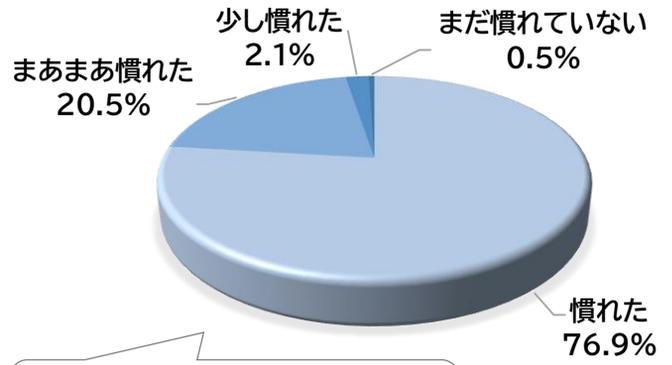
【アンケート集計結果の概要】

<児童生徒>

回答割合

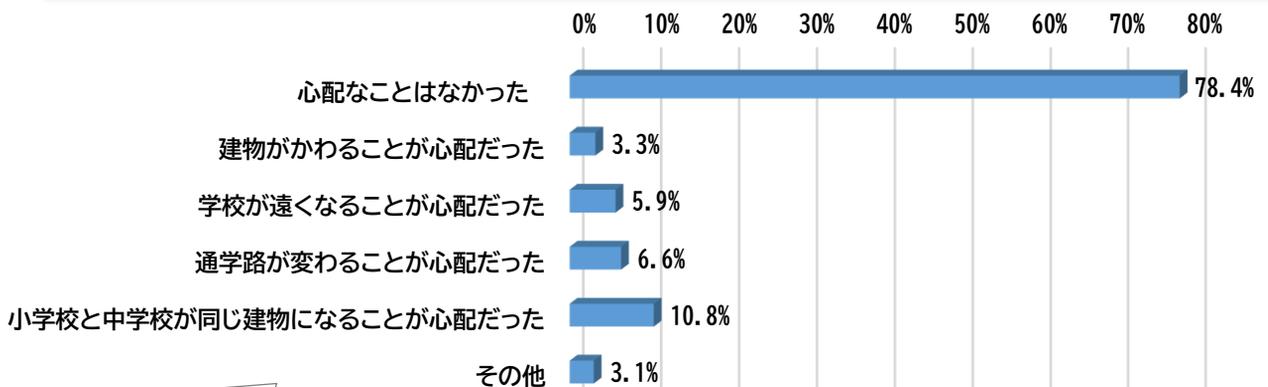


新しい学校には慣れましたか？



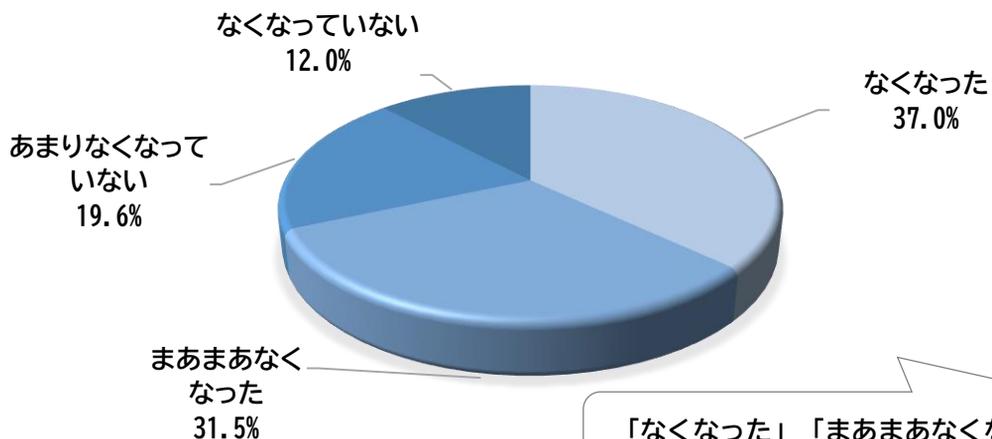
「慣れた」「まあまあ慣れた」を合計すると97.4%と高い割合

高台移転する前に、心配なことはありましたか？（複数回答）



「心配なことはなかった」が最も高い割合

現在、上記の心配はなくなりましたか？



「なくなった」「まあまあなくなった」を合計すると68.5%と半数を超える割合

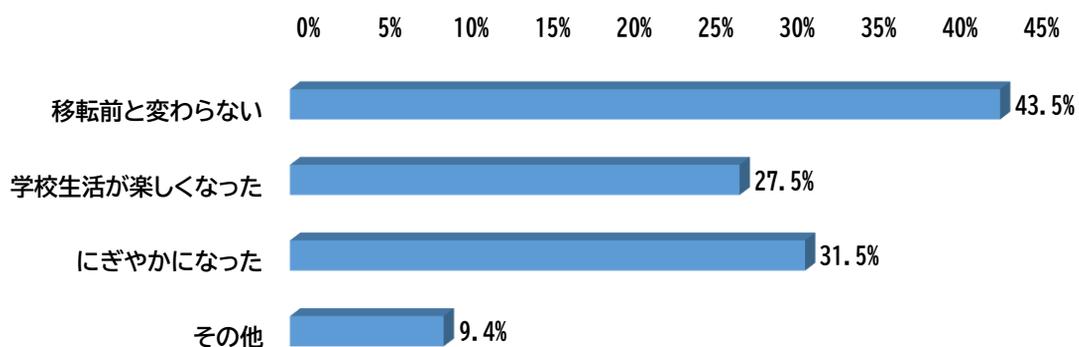
「心配がなくなった、まあまあなくなった」の主な理由

- ・高台に移転して、南海トラフの心配がなくなった。
- ・新しい通学路にも小学生（中学生）にも慣れた。
- ・津波の心配がなくなった。

「心配がなくなっていない、あまりなくなっていない」の主な理由

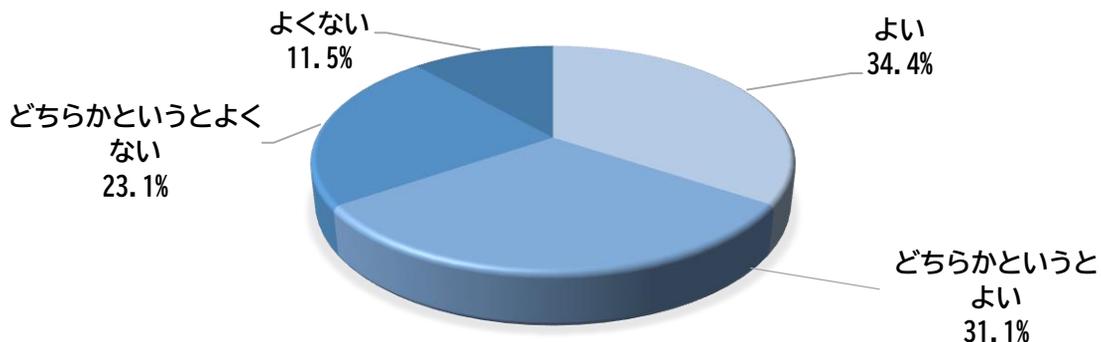
- ・中学校の人たちが少し怖い。
- ・小学生が休み時間とかにうるさい。

学校の様子は前と変わりましたか？（複数回答）



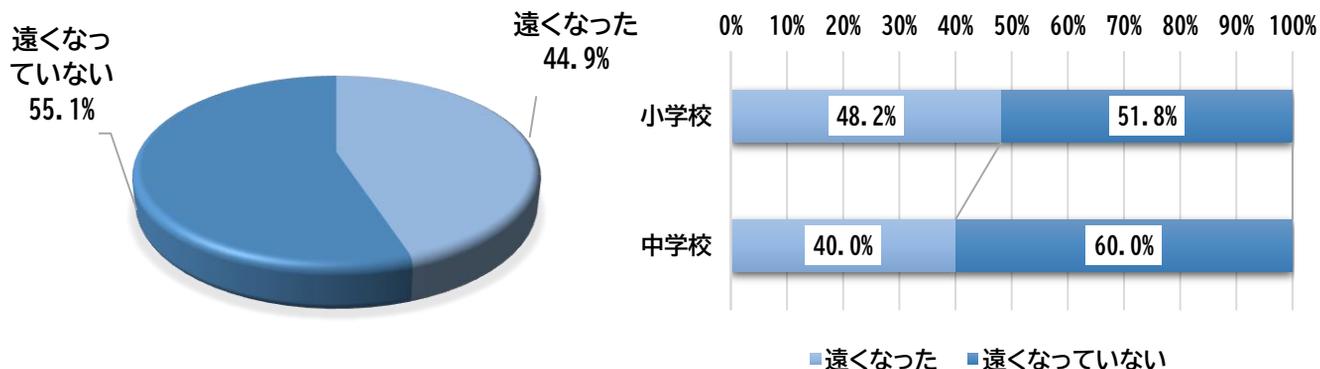
「移転前と変わらない」が最も高い割合

小学校と中学校の建物が1つになったことをどのように思っていますか？

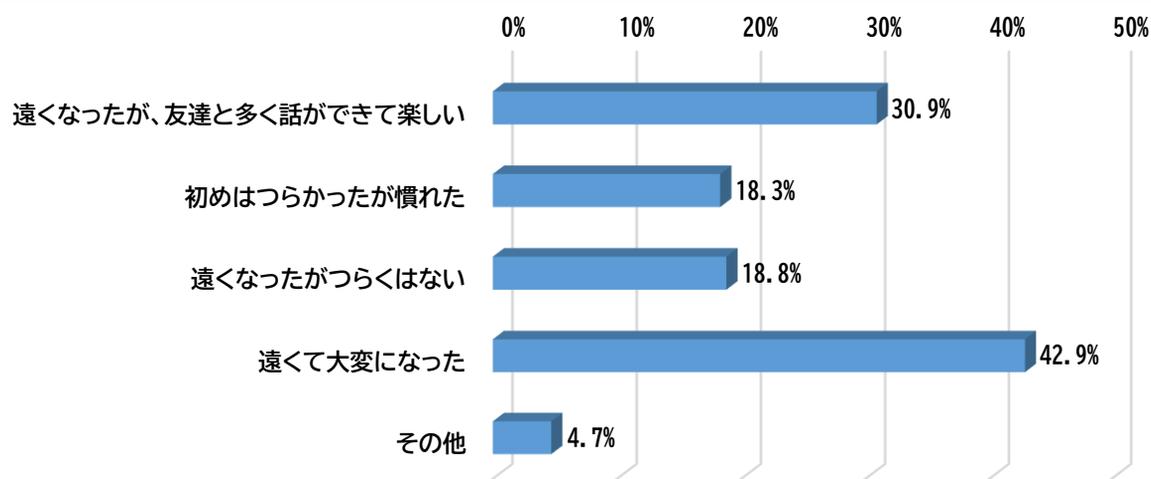


「よい」「どちらかというともよい」と回答した割合は、65.5%と半数以上の割合

学校までの距離は遠くなりましたか？



学校が遠くなったことについて、どのように思っていますか？（複数回答）

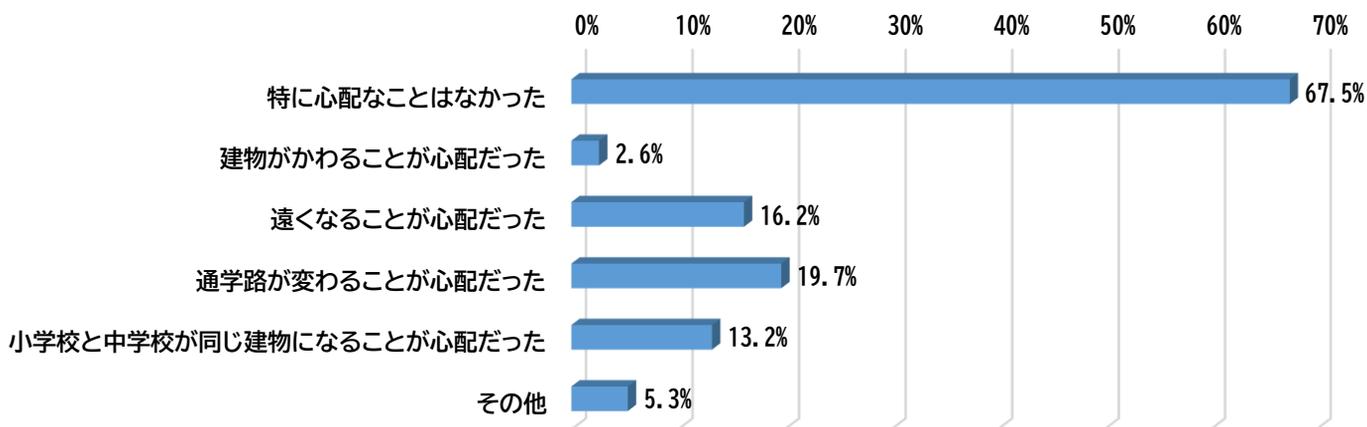


移転について、自由にかいてください。（抜粋）

- ・ 高台に移転し津波の心配がほぼ無くなり安全に生活できるのでとてもよいと思いました。
- ・ 前の学校は海が近かったけど今の学校は離れて安全になった。
- ・ 学校が新しくなって誇れるようになった。
- ・ 小学生と会う回数が増えた。
- ・ 休み時間、小学生が騒々しい。
- ・ 坂がきついけどなれた。
- ・ 少し遠くはなったけどとても快適で綺麗だと思う。

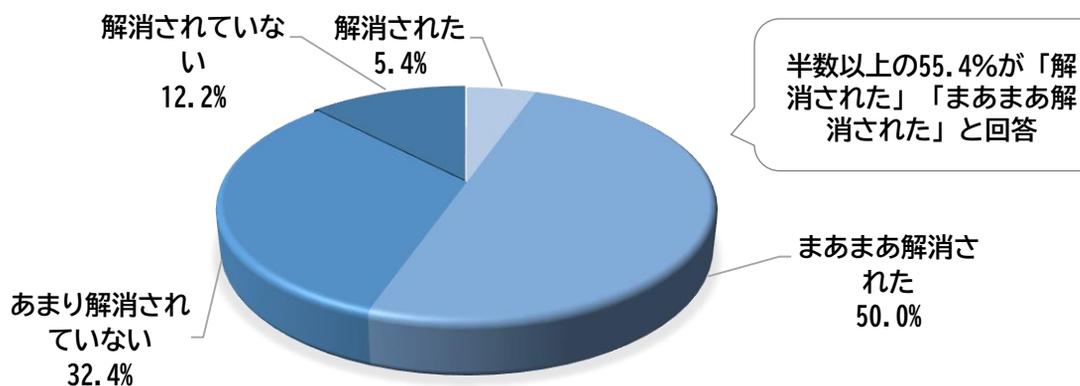
<保護者>

高台への移転時に、心配なことはありましたか。（複数回答）



最も高い「特に心配なことはなかった」の67.5%に次いで「通学路が変わることが心配だった」が19.7%、「遠くなることが心配だった」が16.2%

現在、上記の心配は解消されていますか。



半数以上の55.4%が「解消された」「まあまあ解消された」と回答

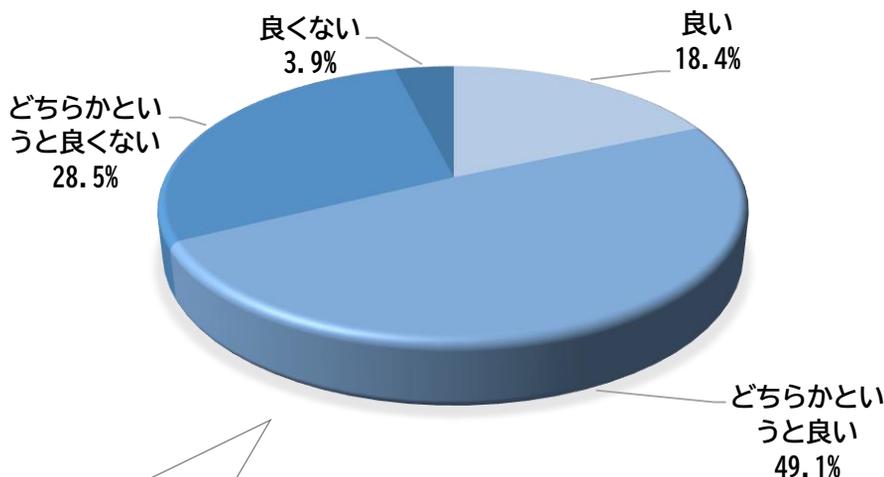
「解消された、まあまあ解消された」の主な理由

- ・通学路について、坂道が細く、登下校は高校生、中学生の自転車の子で混み合うのではないかと心配していたが、中学生がルールを守って坂道は自転車を引いて歩いている姿もよく見られて安心した。
- ・通学路に慣れたし、民生委員さんや、ボランティアの方が毎朝見守りをしてきている。
- ・雨の日に車が混雑して渋滞がおこると思ったがそうならなかった。

「あまり解消されていない、解消されていない」の主な理由

- ・自動車の通行量が多い道を通るのが増えたので心配。
- ・坂が大変。
- ・授業中の音が今まで以上に気になるようです。

小学校と中学校の建物が1つになったことをどのように思っていますか。

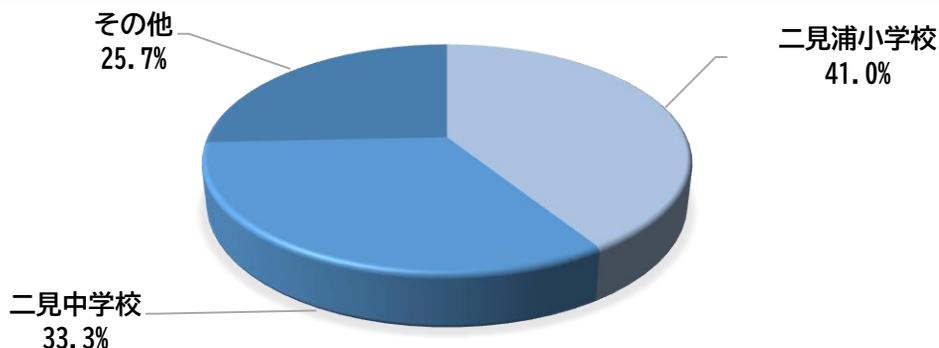


「良い」「どちらかという
と良い」と合わせると、
67.5%と約7割が回答

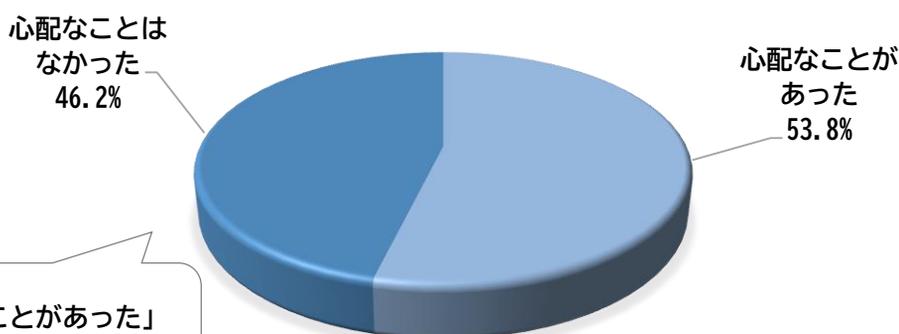
移転について、ご意見があれば自由にお書きください。（抜粋）

- ・海のそばから高台に移転してきたのは良いと思います。車に乗っていろいろな場所から小学校が見えるので、子供も喜びます。
- ・高台に移転されたことで、保護者の安心感や地域の防災拠点としての役割も担っているのもとても良いと思います。
- ・大きな地震が来る前に高台に移動できたことにとっても感謝しています。人命第一。コロナや異常気象で非常事態続きの大変な状況下で無事に移転できたこと、ありがとうございます。
- ・津波からの被害軽減になるので高台移転は良かったと思う。ただ、もう少し早く実現出来たら良かったと思う。
- ・駐車スペースをもっと確保してほしいです。保育園、小学校、中学校と一緒にスペースの割に少なすぎて、狭い為いっせいに迎えが被った時事故や問題が起きそうで怖いです。
- ・広い年齢の生徒みんなが一緒に行う行事等あれば、保育園・小学生・中学生が別々の学校に通っている環境に比べ、違った体験ができる。自分と歳の離れた人と触れ合う機会が減っていると思うので、大変な事かもしれないが年齢学年を越えたイベントが年一回でもあったら、建物を1つにした意味がもっと出てくると思う。

移転する前に勤務していた学校はどこですか。

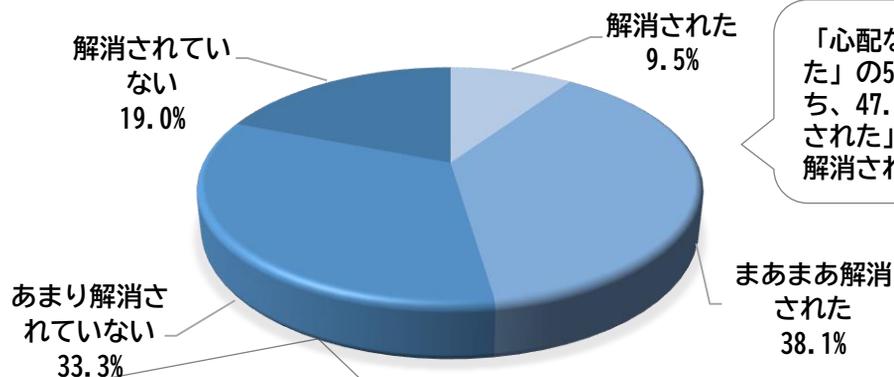


高台に移転することについて心配なことがありましたか。



「心配なことがあった」が53.8%と約半数

現在、上記の心配は解消されていますか。



「心配なことがあった」の53.8%のうち、47.6%が「解消された」「まあまあ解消された」と回答

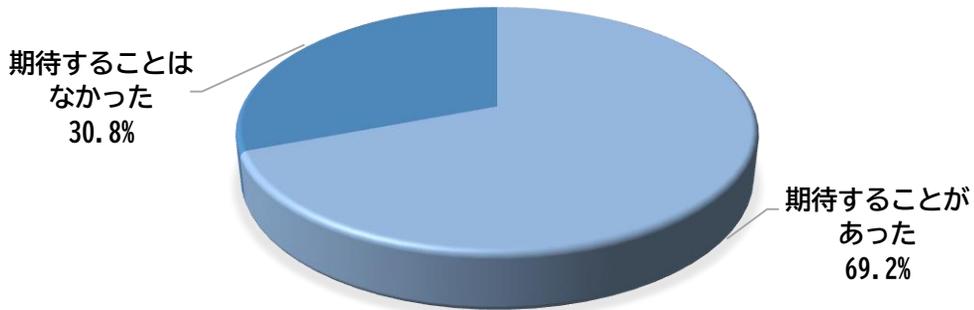
「解消された、まあまあ解消された」の主な理由

- ・高台に移転したため津波の心配がなくなった。
- ・ある程度学校の運営が軌道にのってきたから。
- ・子どもたちが順応できてきた。
- ・心配はあったが、小学校、中学校の全職員で解消に向けて取り組めたから。

「あまり解消されていない、解消されていない」の主な理由

- ・トラブルはさほどないが、中学生がテストをしているときに小学生が廊下を通ったりしていることがある。
- ・小・中、同じ校舎についてはメリットもあるが、校舎設備の使用やチャイム、生活時間の違いから、少なからず生活しづらいこともあると感じる。

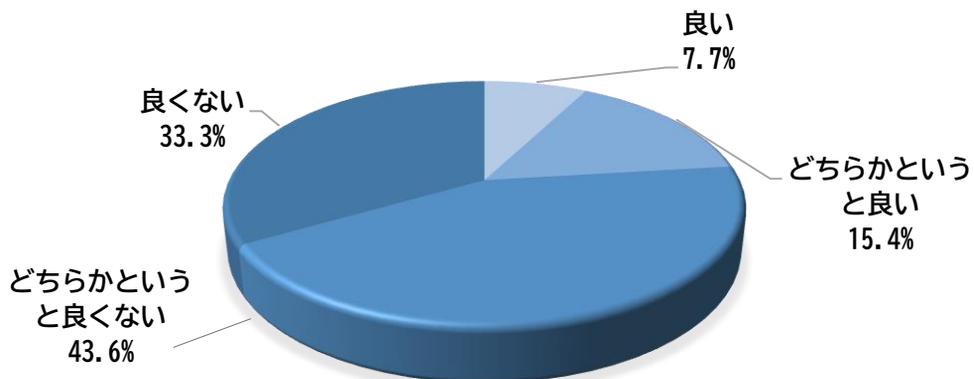
高台に移転することについて期待することがありましたか。



「期待すること」の主な内容

- ・前校舎に比べて、海から遠く、高台にあるため、津波の心配が減る。
- ・地震や津波に備えることができ、子どもたちも職員も少し安心感を持てる。
- ・災害に備えられるし、中学生と小学生9年間の一貫教育ができる。
- ・中学校との交流ができ、中学を身近に感じられる。

小学校と中学校の建物が1つになったことをどのように思いますか。



移転について、ご意見があれば自由に書いてください。（抜粋）

- ・安全安心の観点から、高台移転はよかった。子どもたちも保護者も、特に津波に関して安心している様子がうかがえる。
- ・災害時に備える必要があるので、体育館の冷暖房は必要だと思います。
- ・校舎移転だけでなく校舎の新改築にあたっては関係機関と学校との丁寧な情報共有と協議が不可欠であるとあらためて実感している。
- ・より良い学校にするために、小中学校の交流ができるようになればよいと考える。